

事業報告書 資料

平成25年度 '13. 4～'14. 3

一般社団法人 中部産業連盟

平成25年度 事業活動実績ならびに業務報告

目 次

I. 分野別事業活動

1. コンサルティング事業	1
2. セミナー事業（企業内）	9
3. セミナー事業（公開）	12
4. 国際協力事業	28
5. 受託事務局	30

II. 業務報告

1. 会 勢	33
2. 会 議	33
3. 庶 務	35
4. 協力活動	35
5. 役・職員の対外的協力活動	36
6. 会員支援	37

I. 分野別事業活動

中産連では、次の5事業を実施、各事業については事業部別に報告。

1. コンサルティング事業
2. セミナー事業（企業内）
3. セミナー事業（公開）
4. 国際協力事業
5. 受託事務局事業

1. コンサルティング事業（889件）

(1) コンサルティング事業部

[総合]

「組織と仕事、そして人」をコアにするコンサルティング技法の開発およびその展開を推進。企業戦略の策定や人事諸制度づくり・改定に関するコンサルティングから各種の教育・訓練まで総合的に幅広く対応。

今年度は企業および各種団体の「グローバル」展開や事業戦略再構築に関連するコンサルティングが増加。

組織全体に対する業務改善のプロジェクトを継続し、ボトムアップで業務改善をしつつ、それを支援するコンピュータシステムの変更まで対応するコンサルティングを実施。

人事制度に関しては、バブル経済崩壊以降の「成果主義」に対する見直しの動きがあり、グローバル化とともに、新しい賃金体系や評価制度を指向するコンサルティングが増加。

アジア圏に進出を予定する比較的小規模の企業に対し、現地に同行し海外販路開拓を支援するコンサルティングを実施。

調査等の受託事業については、全国中小企業団体中央会より、「地域中小企業の海外人材確保・定着支援事業」を受託し、実施した。他団体からは、「専門家人選等・派遣に関するデータ分析及び報告書の作成」の調査業務を受託実施した。

[生産]

企業体质改善、生産、品質、生産管理、職場活性化、人材育成等に関するコンサルティングを企業から各種団体までに、幅広く実施。

後期は、円安等の国内経済の活性化に伴い、国内生産体制を見直すコンサルティングが増加。実施については、当部門独自の受注案件と他事業部受注の案件より構成される。

1) 企業活性化

多業種の製造業に対し、企業のニーズにもとづいたコンサルティングを実施。また金融機関・支援機関と連携し、診断から支援コンサルティングまで行う。

- ・経営／生産革新支援

- ・工場経営改善
- ・生産性／品質向上
- ・改善人材育成
- ・QCサークル活動支援

2) トヨタ流ものづくり支援

各種の生産現場にトヨタ流ものづくりを定着させるコンサルティングを自動車部品メーカーに対し支援。

- ・「小少軽短美活動」支援

3) 品質規格関係

- ・ISO9001、ISO/TS16949の認証取得及び関連活動の支援

[ソリューション]

銀行等の金融関係機関とタイアップしたコンサルティングおよび研修の企画を展開。金融・財務・M&Aソリューションの提供を主目的としたコンサルティングを実施。また、ビジネスマッチング、企業および事業再生コンサルティングにも対応。

「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」申請関連のコンサルティングが増加。

[長野コンサルティングセンター]

構造変革への迅速な対応を余儀なくされている国内の、ものづくり企業の強健な基盤形成のために、以下の3本柱を主にコンサルティングを実施。

- 1) 経営改革・・・生産活動を強健化する仕組み改革へのアプローチ、及び経営改善計画策定支援、
また、長野コンサルティングセンター25周年特別企画診断事業
- 2) 現場強化・・・圧倒的な生産リードタイム短縮及び日々コントロールされた在庫状態の創出支援、
日々の作業編成と運営管理の徹底による、付加価値を増殖できる生産体制づくりの実地支援
- 3) 品質強化・・・企業内実践研修方式でのAKOMIK診断及びコンサルティング

(2) 企画営業部

株商工中金経済研究所・地方銀行依頼の経営及び生産現場の改善コンサルティングの継続及び新規受注とコンサルティングの実施。

その他会員企業に対してのコンサルティングの継続及び受注。

- ・経営改善
- ・現場改善
- ・人事制度改革
- ・経営方針と戦略策定（ビジョン検討）
- ・経営者および次世代人材育成支援
- ・風土改革
- ・営業改善
- ・品質改善活動支援

[職場活性化支援センター] (カウンセリング事業)

1) 調査

調査内容：岩尾モデルの事業性評価及び参画のあり方

2) 電話相談窓口年間契約

「ハラスマント専用電話窓口」

「従業員の心の電話相談窓口」

「従業員と家族の心の電話相談窓口」

3) 新職業性ストレス簡易診断の運用準備と仮実施

(3) マネジメント研修事業部

コンサルティングの企画・受注

- ・生産現場改善
- ・コーチング
- ・人材育成制度診断
- ・人事制度改革
- ・品質業務改善
- ・設計品質向上
- ・労働安全
- ・情報セキュリティ支援
- ・カウンセリング
- ・中国プロジェクト

中産連北京事務所による、中国日系企業及び中国民営企業に対する経営管理革新支援、人材育成支援、情報サービス活動

(4) マネジメント貢献事業部

1) 研修・コンサルティング

- ・生産性向上
- ・調査分析

2) グローバルマネジメントプロジェクト

- ・海外人事制度構築

(5) 国際標準化事業部

マネジメントシステム構築、診断、研修、改善指導 他

- ・I S O 9001／T S 16949／V D A
- ・I S O 14001
- ・I S O 27001
- ・I S O 22000
- ・I S O 39001
- ・J I S Q 9100
- ・その他コンサルティング

[Pマーク審査センター]

- 1) (一財)日本情報経済社会推進協会（以下、JIPDEC）の認定を受けたプライバシーマーク審査指定機関（指定機関コード19）として、中部地区（愛知、岐阜、三重、石川、富山）の事業所を中心にプライバシーマーク認証及び2年毎の更新認証のための審査認証業務を実施
- 2) プライバシーマーク審査指定機関として、プライバシーマーク主任審査員（12名）、審査員（11名）、審査員補（7名）、合計30名の人員をJIPDECに登録
- 3) 25年度の申請件数413件
(登録審査81件、更新審査330件、吸収・合併審査2件)

(6) マネジメント開発事業部

JMSおよびトヨタ生産方式（TPS）を柱とした企業変革コンサルティングを実施。

・産業機械メーカー	製造体質強化活動
・重機械メーカー	生産革新
・化学メーカー	モノづくり改善と次世代への人づくり
・ペアリングメーカー	業務品質向上活動
	国内、海外における生産革新活動支援
・ペアリングメーカー	生産体制構築・生産性向上
・食品メーカー	設備生産性向上活動
・電力設備機器メーカー	改善支援
・電気機器メーカー	JITをベースにした生産革新
・試験機メーカー	生産革新
・建機メーカー	生産革新
・熱処理メーカー	スピード&効率化 革新
・食品メーカー	業務改善プロジェクト
・電線ケーブルメーカー	生産革新
・鉄製品加工メーカー	改善塾
・自動車部品メーカー	客先の後補充生産体制に追随する生産革新
・自動車部品メーカー	フレキシブルライン構築 生産技術
・重機メーカー	TPS指導会
・自動車部品メーカー	コスト改善
・自動車部品メーカー	生産・物流一気通貫革新
・冷凍食品メーカー	工場改善
・電子部品メーカー	生産革新
・輸送用機器メーカー	設計部（コンサルティング）
・材料メーカー	モノづくり革新
・工作機械メーカー	生産革新
・食品メーカー	生産革新
・食品原料メーカー	営業（コンサルティング）

・部品メーカー	生産技術（コンサルティング）
・熱機器メーカー	自主研活動支援
・食品メーカー	工場改善活動支援
・トイレタリーメーカー	A-KOMIK
・観光業	トヨタ生産方式によるコンサルティング

(7) 東京本部

1) 「経営」「人材」「職場」の3つの視点からのコンサルティング

VM (Visual Management=見える経営)による改革（経営革新、収益性改善、経営戦略プラッシュアップ、目標管理制度改革等）、見えるフレキシブル生産システム（VM-FMS）確立による生産革新、5S活動の推進、在庫削減とリードタイム短縮の推進、管理・間接部門のO V M S (Office Visual Management System=5S・ファイリング・VM)の推進、人事制度の革新と組織の活性化、賃金制度・退職金制度・業績評価制度の改革、企業内教育体系の構築・整備、自律度診断及び自律型社員を育てる研修体系作成支援、職場力開発支援、中小企業の事業再生、食品衛生管理、マーケティング戦略の策定・展開、ISO (9001、14001、27001、22000等)認証取得支援などのコンサルティングを実施。

2) 業務協力によるコンサルティング

- ①(株)日本商工経済研究所、静銀経営コンサルティング株、株ちばぎん総合研究所、東京中小企業投資育成株、日本総合研究所株、S M B C コンサルティング株、みずほ総合研究所株と業務協力し、民間企業に対するコンサルティングを受託し、共同でコンサルティングを実施。
- ②公的機関から依頼を受け、地域の中小企業に対するコンサルティング活動、研修事業を実施し、地域の中小企業の人材育成と企業の発展に協力。

[研究開発事業活動]

1) 職員の発表論文と受賞状況

第65回全国能率大会

経営マネジメント大会 平成25年7月22日（於：東京都）

- ・全日本能率連盟賞（第64回大会発表論文）

新規事業開発実践研修のすすめ方とその効果

主任コンサルタント 橋本 豊

経営技術大会 平成25年11月22日（於：東京都）

- ・全日本能率連盟賞（第65回大会発表論文）

VM-FMSによる体系的な現状調査とVMによる改善の実践

主任コンサルタント 丸田 大祐

優秀論文発表大会 平成25年10月2日（於：東京都）

発表論文（第65回大会発表論文）

- ・中堅中小企業における新ビジネス創出支援～自動車産業の観点から～

コンサルタント 野村 佳伸

- ・上司を巻き込む「自律型職場リーダー育成」

コンサルタント 原 裕二

- ・ V M – F M S による体系的な現状調査と V M による改善の実践

主任コンサルタント 丸田 大祐

- 2) 平成25年度 (公社)全日本能率連盟 顕彰者

顕彰牌 杉藤 里美

表彰牌 伊藤 貴代

- 3) 日本経営診断学会 第46回全国大会

「食のまち富士宮市における地域資源を活用した価値創造」

山崎 康夫 (平成25年10月)

- 4) 専門書、専門誌などの活動

- ・ 「カジュアルゴルフ」(株)ニイニイロク

“ビジネスマン・ゴルファーに捧げる〔頭脳派ゴルフ〕のススメ”

吉田 薫 (平成25年4月～平成26年3月)

- ・ 「食品工場長」日本食糧新聞社

“実践！食品工場の生産性向上策－コストダウンのヒント－”

山崎 康夫 (平成25年4月～平成25年9月号)

- ・ 「V D A 規格6.3、6.5、6、1、2、市場故障分析」(邦訳) (一社)中部産業連盟

清水 益文・秋穂 功・畠澤 韶 (平成25年4・5・9・12月)

- ・ 「工場管理」日刊工業新聞社

“マネジメントの現場を変革！VM手法で進める“見える”管理の道具立て事典”

五十嵐 瞭・小坂 信之・山崎 康夫・小林 啓子・山口 郁睦・丸田 大祐

佐藤 直樹・鈴木 秀光・刑部 幸夫・鈴木 理能・伊東 辰浩

(平成25年6月号)

- ・ 「中部経済新聞」(株)中部経済新聞社

“ひと・しくみ・聴く 3視点で経営を改革する”

福山 穂 (平成25年7月～平成26年3月)

- ・ 「環境規制・基準チェックの手引」新日本法規出版

梶川 達也 (平成25年9月)

- ・ 「実業之富山」実業之富山社

“車両軽量化技術分野における中小部品・加工メーカーの技術開発の取組提案”

野村 佳伸 (平成25年11月)

- ・ 「環境マネジメントモデル規程・文例集」新日本法規出版

梶川 達也・寺島 肇 (平成25年12月)

- ・ 「経営情報」日本政策金融公庫 中小企業事業本部

“マテリアルフローコスト会計 (M F C A)”

山村 充・石井 健友・寺島 肇 (平成25年12月)

5) 中産連マネジメント大会

当連盟所属コンサルタントが、日頃の活動をとおしたマネジメント手法やポイントを名古屋・東京で紹介

1) 第26回マネジメント大会（名古屋）

開催日：平成25年11月26日

会場：メルパルクNAGOYA

大会テーマ：「変革・大転換」へのヒント

参加人数：パネルディスカッション549名

第1部198名 第2部89名 第3部132名 第4部139名

General Assembly～パネルディスカッション～

「変革・大転換の時代変化に、どう対応していくか」

丸菱工業㈱ 代表取締役社長 河村 嘉希氏

光洋マテリカ㈱ 代表取締役社長 青井 勉氏

ファシリテータ コンサルティング事業部長 福山 穣

メキシコ国自動車産業事情報告 上席主任コンサルタント 川口 恵則

・第1部（総合系）

「中堅・中小企業における戦略策定のすすめ方」

主任コンサルタント 橋本 豊

・第2部（人材系）

「和、気遣い、現場力による海外人材の変革」

～日本企業の底力をグローバル化するプログラム～

上席主任コンサルタント 梶川 達也

主任研究員 富澤 祐子

・第3部（生産系）

「『目で見てわかる現場レベルアップ基準書』を活用した改善リーダー育成法」

浜名部品工業㈱ 技術部P.S.改善課課長 森本 富士夫氏

上席主任コンサルタント 中井 芳美

上席主任コンサルタント 中島 俊宏

・第4部（ISO系）

「ISO9001規格／ISO14001規格改定をチャンスとした、組織のマネジメント改革」

上席主任コンサルタント 関根 明郎

主任コンサルタント 黒田 啓介

6) 第20回東京マネジメント大会

開催日：平成25年10月29日

会場：アルカディア市ヶ谷

大会テーマ：～好機をつかむため、今こそ、マネジメントのイノベーションを図る時です！～

参加人数：154名（経営革新部会99名 人材マネジメント部会55名）

・経営革新部会

「前向きな成長戦略を後押しするための

VM／見える経営による『高次元のマネジメント・イノベーション』」

主幹コンサルタント 五十嵐 瞭

「グローバルレベルの見えるマネジメントの推進

～国内各拠点と海外各拠点一体型の組織横断VM～」

主任コンサルタント 刑部 幸夫

「VMによる新しいサプライヤーマネジメントの推進

～供給先との間に生ずる課題の解決～」

主任コンサルタント 山口 郁睦

事例発表「叙々苑フードファクトリーにおける業界No1の改革活動と

プロフィット管理～良質の食材を高品質で提供するために～」

株叙々苑 常務取締役 皆川 龍男氏

食品製造部 事務長 磯邊 瞭元氏

食品製造部 たれ製造課 大谷 里美氏

コーディネーター 上席主任コンサルタント 山崎 康夫

・人材マネジメント部会

“他律・他責社員”が組織を滅ぼす！～自律型社員の育て方・ふやし方～

1部 「“他律・他責社員”が組織を滅ぼす

～“他律・他責社員”的問題と組織としての対策～」

人材マネジメント事業部 部長 中村 連太

2部 『『自律』を高めるマネジメント

～自律型社員像の明確化と『自律』を高める3つの支援～」

コンサルタント 原 裕二

3部 「事例からみる自律型社員を育てるしくみづくり

～計画的組織的に育成するための教育体系と若手・中堅社員研修～」

人材マネジメント事業部 井上 宏幸

4部 「自律度診断の紹介」

人材マネジメント事業部 石本 千尋

2. セミナー事業（企業内）（339件）

(1) トヨタ生産方式研究会

- ① 「ジャストインタイム体感演習」
- ② 「標準作業と改善」

(2) コンサルティング事業部

[総合]

各種の企業内研修を受注。

1) 管理職から中堅・新入社員までの全社的な階層別研修に代表される長期の研修

団塊世代のリタイアにともない、管理・監督職層が若返っており、この層を対象にマネジメント全般に対する基本的な教育訓練

2) 方針・目標管理の導入や評価者訓練、昇格・昇進者教育などの人事関連教育

環境変化にともなう人事諸制度の見直しがあり、同時にその徹底のための教育訓練

3) 各種の階層別あるいは機能別研修会

サービス向上から業務改善までに関連する、各種の機能別教育訓練

[生産]

企業や支援機関の依頼にもとづき、以下のような研修を実施。

- ・ 5S・目で見る管理研修
- ・ 生産性向上研修
- ・ 業務改善研修
- ・ I S O 9001・T S 16949関連研修
- ・ F M E A研修

[ソリューション]

経営課題の発見および目利き向上研修を実施。

[長野コンサルティングセンター]

多数の事業を擁する企業を中心に、経営基盤の強化のための企業内研修を実施。

主たるテーマは、経営革新（事業体毎の原価構造を改善し、付加価値増殖させるアプローチ技法）、生産革新（付加価値増殖生産のための日々管理および余力管理技法、人為ミス未然防止のA-K O M I Kなど）、人材革新（生産準備マネジメントスキル養成「見極め及び攻め方スタッフの育成コース」）である。

(3) 企画営業部

- ・ 管理能力向上研修
- ・ 部下の指導の効果的な進め方
- ・ 昇格者研修
- ・ 人事考課者研修
- ・ I Eによる生産現場改善コース
- ・ 若手のためのメンタルヘルス研修
- ・ ビジネスマナー研修

- ・ビジネス実務研修
- ・創造性開発実践研修
- ・職場のレベルアップをめざす改善の進め方
- ・コンプライアンス研修
- ・プロジェクトマネジメント研修
- ・仕事の教え方研修（技能伝承）
- ・J I Tボード演習
- ・営業スキルアップ研修
- ・決算書の見方・考え方研修
- ・ヒューマンスキル研修
- ・管理者研修
- ・ものづくりリーダー研修
- ・ビジネススキルアップ研修
- ・5S+目で見る管理講座

[職場活性化支援センター]

- ・管理者向けメンタルヘルス研修
- ・相談員研修
- ・話し方・教え方研修
- ・若年層のメンタルヘルス研修
- ・新入社員フォローアップ研修
- ・健康管理研修
- ・トレーナー養成研修
- ・中堅コミュニケーション研修

(4) マネジメント研修事業部

企業内研修の企画・受注

- ・階層別基本研修（経営幹部、管理者、TWI、新入社員研修等）
- ・リーダーシップ
- ・仕事の教え方、OJTインストラクター養成
- ・法務
- ・労務管理
- ・人事考課者訓練
- ・労働安全
- ・原価計算
- ・ビジネスマナー
- ・接客・接遇
- ・コーチング
- ・インバスケット

- ・ロジカルシンキング
- ・コミュニケーション能力
- ・問題解決
- ・営業基礎
- ・営業スキルアップ
- ・組織営業力向上
- ・カスタマーリサーチ
- ・説明力向上
- ・段取り上手の仕事術
- ・業務効率化
- ・プレゼンテーション力
- ・ファシリテーション
- ・品質管理、品質保証
- ・5S 実践
- ・機械設計
- ・図面の読み方・描き方
- ・設計 FMEA
- ・なぜなぜ分析の進め方
- ・メンタルヘルス、ラインケア
- ・健康管理
- ・SNS 活用研修
- ・食品製造部門研修
- ・貿易実務 等

(5) マネジメント貢献事業部

- 1) 個別企業への企業内研修の開催
 - ・階層別研修会
- 2) 大学への講師派遣
 - ・個別大学及び大学院への講師派遣
 - ・個別大学へのキャリアアップ支援指導

(6) 国際標準化事業部

各種規格の解説研修、内部監査員養成研修 他

- ・ISO 9001／TS 16949／VDA
- ・ISO 14001
- ・ISO 27001
- ・ISO 13485
- ・OHSAS 18001
- ・JIS Q 9100

- ・その他（クレーム対応他）

(7) マネジメント開発事業部

- ・新入社員研修
- ・標準作業の改善研修
- ・T P S 研修
- ・技術者研修
- ・アクションラーニング研修
- ・工場中堅技術者研修
- ・グローバル研修
- ・管理職研修
- ・現場実践研修
- ・V E 基礎研修
- ・I E 研修
- ・職長向け生産研修
- ・社内講演会

(8) 東京本部

C A P（中産連アセスメントプログラム）による経営者・管理者・監督者の階層別企業内教育研修、G-C A P（海外適正予測診断検査）に基づく海外適正人材育成研修、アクションラーニング研修、人事考課者訓練、昇格者研修、リーダー研修、新入社員研修、自律型社員育成研修、職場リーダー育成研修、及び5S・ファイリング、VM（見える経営、目で見る管理、見える目標管理、収益VM、戦略VM、組織横断VM等）、在庫削減、品質管理、物流改善、食品衛生管理、I S O 9001と14001の内部監査員養成などをテーマとした研修を企業内で実施。

3. セミナー事業（公開）(531件)

(1) 木曽駒塾運営事務局

1) 第4期木曽駒塾（次世代経営リーダー啓発の場）の開講

①塾の目的

中部産業界から優れたリーダーを輩出したいという経営者の方々の思いにより、次代の中部産業界を担う高い志を持ったリーダーを育成するために、中部産業界ゆかりの地にちなんで「木曽駒塾」と名づけ、平成22年8月開講。今年度は中部産業界の将来を担うリーダー候補が、29社から29名参加。

②塾の概要

- ・発起人・講師〔50音順〕

石田 建昭氏（東海東京証券株代表取締役会長）

岡田 邦彦氏（J. フロント リテイリング株相談役）

小澤 正俊氏（大同特殊鋼株代表取締役会長）

川口 文夫氏（中部電力株相談役）

柴田 昌治氏（日本ガイシ株相談役）
須田 寛氏（東海旅客鉄道株相談役）
多賀 潤一郎氏（イビデン株最高顧問）
内藤 明人氏（リンナイ株代表取締役会長）
渡辺 捷昭氏（トヨタ自動車株相談役）
竹内 弘之（(一社)中部産業連盟副会長）

【コーディネーター】

青井 倫一氏（明治大学大学院グローバルビジネス研究科教授）

慶應ビジネススクール名誉教授（元校長）

・カリキュラム

第1講から第6講まで全6回の講義とグループ討議及び年度末に成果発表会を実施。なお、第2講から第4講は、木曽駒高原ホテルでの2泊3日の合宿にて実施。

テ　ー　マ	講　師	開催日	開催場所
第1講 「鉄道経営論」	東海旅客鉄道株 相談役 須田 寛氏	平成25年 8月22日	名古屋東急ホテル
第2講 「変化の時代を生き抜く経営」	J. フロント リテイリング株 相談役 岡田 邦彦氏	9月19日	
第3講 「日本の国際競争力 (グローバル時代の経営)」	日本ガイシ株 相談役 柴田 昌治氏	9月20日	木曽駒高原ホテル
第4講 「元気な日本を創ろう ～次世代リーダーへの期待（想い）」	トヨタ自動車株 相談役 渡辺 捷昭氏		
第5講 「金融危機の深層と企業経営」	東海東京証券株 代表取締役会長 石田 建昭氏	12月12日	中産連ビル
第6講 「世界を比較文明史的に見る」	中部電力株 相談役 川口 文夫氏	平成26年 1月23日	中産連ビル

※成果発表会は平成26年2月27日に東急ホテルにて、発起人、講師、参加企業の会長、社長をはじめ経営者の方々をお招きし、実施。

2) 木曽駒塾〇B会

木曽駒塾第2回〇B会を開催

とき：平成25年12月12日

ところ：名古屋東急ホテル

講師：J. フロント リテイリング株 相談役 岡田 邦彦氏

テーマ：「不易流行と企業経営」

参加者：木曽駒塾1期生・2期生・3期生 31名

(2) トヨタ生産方式研究会

① 「トヨタ生産方式研究会」

本セミナー開講30周年を超えて、時代の変化と共に進化し、かつ時代の変化の中でも不变であるトヨタ生産方式の本質をトヨタ自動車ならびにトヨタグループ各社のご協力の下、より一層正しく普及啓蒙していく。

・研究会概要

特別講演「トヨタ生産方式の本質と進化」

講演者 トヨタ自動車株 常務役員 宮内 一公氏

内 容 と 講 師	期 間
第69回 PART I 「改善の進め方」講座 【参加者291名】 (春季) 講師：トヨタ自動車株 生産調査室 室長 二之夕 裕美氏 ほか6名	平成25年 5月15日～17日 (3日間)
第70回 PART I 「改善の進め方」講座 【参加者259名】 (秋季) 講師：トヨタ自動車株 生産調査室 室長 二之夕 裕美氏 ほか6名	平成25年 10月9日～11日 (3日間)
第60回 PART II 「作業改善」研修 【参加者 48名】 講師：トヨタ自動車株 生産管理部生産調査室 室長 二之夕 裕美氏 同部主査 石井 渉氏、牛島 信宏氏 会場：アイシン精機株 新豊工場 株デンソー 高棚製作所 トヨタ紡織株 刈谷工場 東海理化株 本社工場	平成25年 6月9日～14日 (6日間)
第61回 PART II 「作業改善」研修 【参加者 48名】 講師：トヨタ自動車株 生産管理部生産調査室 室長 二之夕 裕美氏 同部主査 石井 渉氏、牛島 信宏氏 会場：アイシン精機株 新豊工場 豊田自動織機株 高浜工場 トヨタ紡織株 刈谷工場 豊田合成株 平和町工場	平成25年 11月10日～15日 (6日間)

(3) 未来産業・技術・フォーラム展

未来を創造する「新産業フォーラム・未来展2014」の企画実施

開催期間：平成26年3月4日(火)～6日(木) 3日間

会 場：名古屋国際会議場

内 容：新産業フォーラムセッション、未来展示セッション、交流イベントセッションの3つ
から構成

○新産業フォーラムセッション：全28講演

【オープニングセッション】 (3月4日)

- ①宇宙から学ぶ～我々は何故挑戦し続けるのか～ (毛利衛氏)
- ②ロボット時代の創造 (高橋智隆氏)
- ③アトムは本当に生まれるか？～手塚治虫が夢見た未来～ (手塚眞氏)
- ④交通死傷者ゼロのモビリティ社会を目指して (トヨタ自動車)

【新産業フォーラムセッション】 (3月5日)

- ①ロボット技術と未来社会 (千葉工業大学)
- ②二輪車からみた、未来のモビリティ (川崎重工業)
- ③“Q MONOS (クモノス)” 実用化への挑戦 (スパイバー)
- ④生産工程変革へのロボットの活用 (安川電機)
- ⑤日産が考える、未来モビリティーのデザイン (日産自動車)
- ⑥UNI-CUB (本田技術研究所)
- ⑦サポートロボットで高齢者に活力を (富士機械製造)
- ⑧新3輪モビリティ 「TOYOTA i-ROAD」 の開発 (トヨタ自動車)
- ⑨世界初！マグネシウムリチウム合金プレス成形の量産化に成功 (カサタニ)
- ⑩自転車型ロボット ムラタセイサク君 の開発とビジネス展開 (村田製作所)
- ⑪新しいモビリティーへのチャレンジ (ヤマハ発動機)
- ⑫3Dプリンター 仕組みの基本と応用事例 (東朋テクノロジー)

【新産業フォーラムセッション】 (3月6日)

- ①こころを支えるロボット介護機器 (大和ハウス工業)
- ②宇宙ヨットに帆をかけて！～日本発・世界初の太陽系探査技術～
(宇宙航空研究開発機構 (JAXA))
- ③生き物の知恵を開発に生かす (シャープ)
- ④人に役立つロボット作り (テムザック)
- ⑤夢の懸け橋 宇宙エレベーターが築く未来 (大林組)
- ⑥次世代カーのプラスチック材料提案 (三菱化学)
- ⑦ロボット宇宙飛行士に宿した日本人の和の心 (トヨタ自動車)
- ⑧ヒト・街とツナガル、モビリティ (AZAPA)
- ⑨ “パワードスーツ” がある世界 (アクティブリンク)

⑩未来のロボット社会と地域戦略～ロボット特区の今後～（ロボットメディア）

⑪自動運転技術の将来（トヨタ自動車）

⑫iPS細胞を活用した医療の可能性と倫理（京都大学 iPS細胞研究所）

○未来展示セッション

「メインテーマゾーン」「技術・製品・サービス発表ゾーン」世界をリードする企業や共同開発企業、研究機関や団体などによる展示

展示企業：トヨタ自動車、ファロージャパン、ホッコー、浅井鋳造所 他

○交流イベントセッション

「未来のロボット」「未来のモビリティ」「未来のスマート・先端テクノロジー」の3テーマに関するイベントを実施

(4) コンサルティング事業部

1) 国際研修部

セミナー名	期間	研修日数
「日英対訳で学ぶマネジメント」	平成25年4月18日～11月20日	6
組織的に成功する英語学習－語学習得の具体的方法	7月25日～平成26年3月7日	3
海外現地法人で活かす「異文化理解」と「円滑なコミュニケーション」	6月6日～平成26年2月6日	2
海外で成功する改善業務 「指導の仕方」「指導の順序」	5月21日～平成26年1月28日	2
米国ノートルダム大学／中産連共同企画 第17回 「エグゼクティブ短期特別プログラム」	現地研修：7月1日～19日 事前研修：平成25年2月～6月	20 3
「MBAの英語特別プログラム」	平成25年2月23日～6月15日	16

2) 長野コンサルティングセンター

公的機関や団体、ならびに関連団体などからの依頼によるテーマでの公開研修を、東京・大阪・名古屋・金沢・富山で実施。

3) 「中小企業診断士登録養成課程」運営室

「中小企業診断士登録養成課程」（受講生22名）

中小企業に対して経営診断および経営に関するアドバイスを与える中小企業診断士を養成するために、中小企業診断士登録養成課程を平成25年3月2日に開講し、平成26年3月23日に修了した。

今年度から修了生に対し、登録養成課程修了生のフォローを目的とした“白壁会”を、5月に発足させ、11月に会合を開催した。

(5) 企画営業部

セミナー名	テ　マ	開催日	開催場所	講　師	参加者数
管理能力向上プログラム	期待にこたえる部隊長をつくる	全12回	中産連ビル研修室	(一社)中部産業連盟客員研究員 太田 昭男	15
モノと情報と時間の流れ図の描き方と活かし方	モノづくりの“流れ”から競争力のカギを掴む	平成25年 5月31日 11月29日	中産連ビル研修室	(一社)中部産業連盟委嘱コンサルタント 小山 信次	20
スピーディな市場創出のための事業部門の変革体制づくり	産業財マーケティングによる営・技・製の連携と営業力開発	12月10日	ウインクあいち	(一社)中部産業連盟主席コンサルタント 大竹 裕一 コンサルタント 野村 佳伸	22

[職場活性化支援センター]

セミナー名	テ　マ	開催日	開催場所	講　師	参加者数
はじめてのメンタルヘルス・セルフケア	メンタル不全を予防する	平成25年 4月16日	中産連ビル研修室	(一社)中部産業連盟委嘱カウンセラー 早川 真三枝氏	4
職場マネジメントとヒューマンエラー対策	安全向上・ポカミス低減	6月17日	中産連ビル研修室	中根技術経営研究所代表 中根 浩次氏	6
傾聴トレーニング	メンタル不全を予防する	7月2日	中産連ビル研修室	(一社)中部産業連盟委嘱カウンセラー 早川 真三枝氏	9
上手な仕事の教え方・伝え方		7月8日	中産連ビル研修室	(一社)中部産業連盟上席主任研究員 杉藤 里美	19
コミュニケーショントレーニング	メンタル不全を予防する	10月23日	中産連ビル研修室	(一社)中部産業連盟上席主任研究員 杉藤 里美	4
ヒューマンエラーと仕事のポカミス対策	安全向上・ポカミス低減	12月2日	中産連ビル研修室	中根技術経営研究所代表 中根 浩次氏	7
上手な仕事の教え方・伝え方		12月9日	中産連ビル研修室	(一社)中部産業連盟上席主任研究員 杉藤 里美	3
ヒューマンエラーと仕事のポカミス対策	安全向上・ポカミス低減	平成26年 2月20日	機械振興会館 (東京)	(一社)中部産業連盟委嘱コンサルタント 山本 康司	9
上手な仕事の教え方・伝え方		3月10日	中産連ビル研修室	(一社)中部産業連盟上席主任研究員 杉藤 里美	16

(6) マネジメント研修事業部

研究会・海外洋上研修、公開研修等の企画実施

分 野	プロ ジ ェ ク ト 数	社 数	参加者数
公開研修事業	360	2,905	4,180
海外洋上研修事業	1	62	125
海外受け入れ研修	8	80	233
補助事業	1		
受託事業	3		

1) 公開研修事業

①研究会

モノづくり研究会（全7回コース）

産業技術研究会（全5回コース）

ヤング・エグゼクティブ・フォーラム（全12回）

強い現場の人づくり研究会（全5回コース）

中部V E & C T 研究会（通年）

②フォーラム・大会

第45回中部V E 大会

開催日：平成25年12月6日(金) 会場：名古屋中小企業振興会館

③階層別研修

取締役研修、部長研修、課長研修、係長研修、主任研修、製造幹部研修、製造現場中堅社員研修、TWI監督者訓練コース、若手社員研修、新入社員研修シリーズ、秘書研修、ワンランク上の女性リーダーの仕事術、接遇、部下の扱い方・指示の出し方、新入社員教育（浜松）等

④生産部門研修

現場管理力向上研修、現場リーダー実践研修、現場リーダーの時間活用術、現場リーダーための改善力向上、現場中堅社員のための考える力育成、改善効果を高める3S実践活動、失敗しない多能工育成のための具体的手法、品質管理入門、ポカミス撲滅への体質改善と対策の進め方、なぜなぜ分析の進め方、1日でわかる生産管理のすべて、はじめて学ぶ生産管理の基本、5S+目で見る管理の進め方、全社的な品質保証活動の在り方、QC7つ道具の活用法から問題解決への導き方、QC的モノの見方・考え方+問題解決、はじめて学ぶ品質管理入門、「創意くふう・改善」研修、総合生産管理の先進実務、やさしい設備の日常点検・管理、IE手法による現場改善の進め方、QAネットワーク作成の基礎、現場の見える化+7つのムダ取り、ムダ取り改善力向上、よくわかる現場の電気・PC、機械要素機器「油圧・空気圧」の基本、コンプレッサ保全の進め方、ゴム材料の知識、検査業務の取り組みと進め方、外注品質向上対策と協力工場の育成、現場のムダ取りから作業改善、現場改善入門、レイアウト改善、製造現場の段取り改善、プレス加工のトラブル対策、簡易自動化の進め方、自工程完結品質造り込み強化方法、ポカミスの撲滅とポカヨケの仕組みづくり、工程内品質保証の進め方、設備の日常点検・管理の進め方、外観検査の進め方、多能工育成のための具体的手法、小集団活動の進め方、在庫管理の考え方、浜松・東京・

大阪・神戸・熊谷 開催セミナー 等

⑤原価管理・購買部門研修

原価のしくみと業務への活用法、購買部課長の実務研修、受注を勝ち取る価格設定と原価見積の進め方、購買・外注担当者の基本と実務研修、単価交渉・値引き交渉、見積書の上手な活用法、設計段階での原価のつかみ方と原価低減、V Eスペシャリスト（V E S）養成講座、新・V Eの基本 等

⑥営業部門研修

営業マネージャーの役割と実務、第一線営業職実践研修、プロフェッショナル営業の折衝力・交渉力修得、技術営業担当に求められる知識と実務、営業鉄則と商談話術、セールストーク、営業アシスタント実践研修、営業力を鍛える実践ロールプレイング研修、組織営業の進め方、得意先の与信管理基礎研修、「提案型営業」実践のノウハウ、新規開拓営業法 等

⑦経理・財務・人事総務部門研修

決算書、簿記、労働法・社会保険法の総合的横断整理、労働トラブルの対応策、コンプライアンスと実践対応、年末調整の基礎実務 等

⑧物流部門研修

実地棚卸の実務と在庫ロス防止策、物流コスト削減と生産性向上、在庫コントロール

⑨ヒューマンスキル・ビジネススキルアップ研修

プラス思考の修得とチャレンジ精神の育成、上司の質問力養成研修、ビジネスコミュニケーション術、意思決定力養成研修、部下の力を引き出す実践コーチング、リーダーのためのコーチング、自ら考え行動する部下力（フォロワーシップ）の磨き方、決め事（ルール）を守らせるには、会議ファシリテーター養成研修、インバスケット・トレーニング研修、ロジカルシンキング、A3用紙・1枚で仕上げる企画書作成術、段取り上手の仕事術、プレゼンテーションの技術、部下の扱い方・指示の出し方、研修インストラクター養成講座、契約書の基礎知識と実務、気配り上手の仕事術、「読み解力×図解力」スキルアップ研修、仕事で成果を上げるポジティブ心理学、リーダーシップ力を高める4つの方法、行動力向上研修、「攻めの人材活用」の進め方、職場モチベーションの創り方、成長し続ける会社が実践しているドラッガーの5つの質問、決断力・指導力・問題解決力向上、部下力の磨き方、信頼関係が構築できるほめ方・叱り方、部下が成長する効果的な叱り方、仕事のストレスの予防と対策、若手・中堅社員の異業種交流研修会、仕事の質を高めるP D C A研修 等

⑩技術・開発・設計部門研修

図面の見方・読み方、製図技能教室、プレス金型設計の基本、設計の心得と実務、商品企画力・開発力の基本、はじめて学ぶ設計の心得と実務、F M E A-F T Aの実践、技術者のための文章力向上研修、技術者のための自己表現術、単線接続図+三線接続図+配線図、幾何公差設計講座、電気回路の故障診断の基礎と応用、樹脂成型技術の知識、D R B F Mの効果的な進め方、設計管理者が知っておくべきマネジメント、機械要素と機械図面の見方・読み方（浜松）等

⑪貿易部門研修

貿易基礎実務、三国間貿易における書類作成

⑫食品製造部門研修

異物混入対策、食品工場の現場力アップ、「5S + 殺菌・消毒」と「見える化」の進め方

2) 海外洋上研修事業

第29回中産連“創造の船”

実施期間：平成25年10月26日～11月2日（8日間）

訪問国：シンガポール、インドネシア、ミャンマー

3) 海外受け入れ研修

中国製造業企業管理技術訪日研修団

4) 補助事業

経済産業省中部経済産業局補助事業

①「経営者・技術担当役員のための次世代自動車最新技術・動向講座」（東海地区・北陸地区）

②「技術部門管理職のための次世代自動車研究講座」（東海地区）

5) 受託事業

①中小企業基盤整備機構中部本部 中小企業大学校瀬戸校 短期コース

公開研修企画運営業務受託

②中小企業基盤整備機構中部本部 中小企業大学校瀬戸校 長期コース

公開研修企画運営業務受託

③静岡県新成長産業戦略的育成事業「次世代自動車中核人材育成講座」

(7) マネジメント貢献事業部

1) 技術経営研究会（MOT）〈4期〉（日本政策投資銀行と共に催）

平成25年6月10日～12月13日 計10回実施

内容：技術経営にかかる戦略分析の「フレーム・道具」を用いて、受講者自身が自社分析（現況・課題の分析、5～10年後のあるべき姿（ビジョン）の構想、ビジョン達成のための技術戦略シナリオ設定）を行い、その結果を経営者（研修責任者）に報告。

2) (北陸経済連合会からの委託事業)

北陸地域の国際化支援事業

平成25年9月27日～平成26年1月27日（4回）

内容：北陸地域におけるグローバル人材育成・活用のための地域提言、創出を目的とする。三県の产学研官から研究会を立ち上げ、1回の講演会と3回の研究会を実施した

3) 経営後継者養成アカデミー（略称：JEA）（研修修了生269名）

平成25年4月～平成26年3月 約220日研修実施

本年度は、第46期生として6名の研修生を迎える実施した。

JEA出身者のうち100名以上が先代の経営を引き継ぎ活躍。

4) 経営後継者研修塾（JEA短期集中コース）

※今期は同塾を年2回、前年度と比較して相互訪問、社会見学先を4施設増やして開催。

・第3期 平成25年5月～平成25年11月 計24回実施

・第4期 平成25年9月～平成26年3月 計24回実施

内容：経営後継者・経営幹部育成のノウハウを活かし、経営のあり方や事業戦略・事業継承等に関する知識を磨くための研修塾。

5) 平成25年度地域新成長産業創出促進事業【経済産業省中部経済産業局補助事業】

契約期間：平成25年6月14日～平成26年3月31日

業務内容：平成23年度立ち上げた「次世代自動車ビジネス推進プロジェクト」では、700社を超える会員企業や産学官のネットワーク、マネジメント・人材育成に関するノウハウ、産学官ネットワーク等を活かした次世代自動車ビジネスの推進を行なってきた。

今年度は昨年度までの事業をさらに発展させ、自社の経営資源が大企業に比べて相対的に不足している中堅中小企業をターゲットに、①次世代モビリティビジネス戦略セミナー、②次世代モビリティ事業領域拡大ワークショップ、③展示会等を通じたニーズとシーズのマッチングの場の提供等の各活動と、各企業のビジネスサポート活動を行ない、モビリティ関連の新ビジネス創出に取り組んだ。

6) 名古屋市海外販路開拓支援事業【名古屋市委託事業】

契約期間：平成25年5月14日～平成26年3月31日

契約内容：少子高齢化による国内需要が落ち込む中、他方で中国を始めとし新興国市場は急激な拡大を見せており、このような状況下において、国内中小企業は海外へとビジネスチャンスを求める動きが加速している。しかしながら、海外取引が未経験な企業、又は新たな国との新規取引を進める企業にとっては実際の新規取引につなげることが難しいことが現状である。今般、名古屋市内の中小企業に対し、国内外において海外販路開拓を進めるに当たっての課題や指針についてのアドバイス、サポートを行うことで市内中小企業の新規海外取引へと繋げるべく本事業を実施した。

(8) 國際標準化事業部

[ISO普及・研修センター（1,631名）]

1) 公開セミナー

① ISO 9001関連

- ・ 規格の解説
- ・ 内部監査員研修 *フォーマル、レベルアップ、スキルアップ、プロセス型
(名古屋、浜松、静岡、大阪、富山、金沢、福井、松本、岡山、福岡)
- ・ TS 16949規格の解説／内部監査員コース
- ・ VDA-QMC審査員／内部監査員／VDA6.3、VDA6.5、VDA2コース
- ・ 品質方針－目標－プロセス展開実践プログラム
- ・ 文書スリム化実践プログラム
- ・ 計測器管理実務セミナー
- ・ 統計的手法実践セミナー
- ・ 目で見る基準書セミナー
- ・ CPD研修
- ・ 審査員養成コース（5日間コース：3回　名古屋）　他

② I S O 14001関連

- ・規格の解説
- ・内部監査員研修 *フォーマル・スキルアップ
(名古屋、浜松、静岡、大阪、富山、金沢、岡山)
- ・環境目標の設定と管理
- ・環境関連法解説セミナー
- ・環境法令検索のしかた・利用のポイント
- ・「環境マネジメントモデル規程・文例から学ぶ環境法則」研修
- ・「ムダの見える化（M F C A）による原価低減手法」研修
- ・C P D研修
- ・リフレッシュコース
- ・審査員養成コース（5日間コース：1回 名古屋）他

③ O H S A S 18001（労働安全衛生マネジメントシステム）

- ・規格の解説
- ・内部監査員研修
- ・リスクアセスメント研修

④ I S O 27001（情報セキュリティマネジメントシステム）

- ・規格の解説
- ・内部監査員研修

⑤ プライバシーマーク（個人情報保護マネジメントシステム）

- ・規格の解説
- ・内部監査員研修
- ・個人情報保護法理解セミナー
- ・P M S構築／運用研修

⑥ I S O 22000（食品安全マネジメントシステム）

- ・規格の解説
- ・内部監査員研修

⑦ I S O 39001（道路交通安全マネジメントシステム）

- ・内部監査員研修

⑧ V M

⑨ I S O 研究会

2) 海外視察団

第16回 欧州環境視察団

- ・目的：「持続可能な発展にともなう環境経営」「マネジメントとしての効果的な取組み」を環境先進国である欧州の企業の現場を見て、肌で感じ、自社で活用してもらう
- ・日 程：平成25年9月9日(月)～16日(月) 8日間
- ・訪問国：ドイツ・スイス・フランス

公　　開　　研　　修	延参加人数(名)
I S O9001研修 (含 T S 16949)	640
9001審査員コース (5日間)	9
V D A関連コース (審査員、監査員、6.3、6.5、2)	137
I S O9001 (計)	786
I S O14001研修	582
14001審査員コース (5日間)	11
歐州環境視察団 (9／9-16)	8
I S O14001 (計)	601
I S O27001	19
Pマーク	28
I S O27001・Pマーク (計)	47
O H S A S 18001研修	45
I S O22000 (H A C C P) 研修	8
I S O39001研修	5
計測器セミナー	28
V M研修	13
統計的手法セミナー	3
目で見る基準書	17
I S O研究会 (研究会員：16社16名)	78
総　　合　　計	1,631

[Pマーク審査センター] (316名)

J I P D E Cの認定を受けたプライバシーマーク審査研修機関（研修機関コード19）として、プライバシーマーク審査員研修・プライバシーマークフォローアップ研修等を実施

- ①プライバシーマーク審査員研修（平成25年7月）
 - プライバシーマーク審査員研修（平成26年1月）
- ②ライバシーマークフォローアップ研修（平成25年6月）
 - プライバシーマークフォローアップ研修（平成26年1月）
- ③中小事業者様のためのプライバシーマークセミナー（平成25年5月）（平成25年9月）※無料

(9) マネジメント開発事業部

1) J M S 推進機構

セミナー名	テ　マ	開催日	開催場所	講　師	参加者数
J M S 推進機構 特別企画 「当たり前のこと」実践 豆知識 第6集 発刊報告会	～ニッポンでのものづくりを再考する～ ・基調講演 ・事例報告	平成26年 1月16日	ローズコートホテル	【基調講演】 トヨタ自動車㈱ 専務役員 増井 敬二氏 【活動報告】 ㈱豊田自動織機 安城工場 副工場長 松田 裕昭氏 ヤマハ発動機㈱ M C 組立工場 工場長 伸山 正明氏	181

2) 実践型通年プログラム

セミナー名	テ　マ	開催日	開催場所	講　師	参加者数
実践！ T P Sに基づくフォアマン育成研修	監督者の五大任務を学び 現場の管理能力の向上を図る	平成25年 4月24日 6月24日 8月28日 10月23日 12月6日 平成26年 2月21日	中産連ビル 研修室	(一社)中部産業連盟 委嘱コンサルタント 野末 真克 吉尾 孝雄	11
次世代営業幹部 研修プログラム	自動車産業に属する営業 マンのスキルアップ	平成25年 4月18日 5月23日 6月20日 7月18日 8月22日 9月19日	ワインクあいち	第一実業㈱ 顧問 野村 修氏 (株)コンサルトネット 代表取締役 角澤 明氏 (株)東京商工リサーチ 営業本部部長 関戸 淳二氏 (一社)中部産業連盟 上席主任研究員 杉藤 里美	13

3) 実践型プログラム

セミナー名	テ　マ	開催日	開催場所	講　師	参加者数
「標準作業と改善」実践 シミュレーション	模擬ラインでの標準3票 を用いた改善とその着眼点について「実」体験、 「即」実践！	平成25年 7月11日 12日	中産連ビル 研修室	(一社)中部産業連盟 委嘱コンサルタント 野末 真克	14
		12月2日 3日	中産連ビル 研修室		15
		12月17日 18日	高周波熱鍊(株) 会議室		15

4) その他セミナー

セミナー名	テ　マ	開催日	開催場所	講　師	参加者数
生産技術セミナー	競争力を生み出す生産技術	平成25年 4月11日	三重県総合文化 センター	(一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 赤根 松実	10
		5月10日	ソフトピア ジャパンセンター		15
		7月4日	東京八重洲 ホール		6
		7月19日	アクトシティ 浜松		20
	本気で取り組む Value Engineering 基礎セミナー	6月17日 18日 19日	アクトシティ 浜松	(一社)中部産業連盟 委嘱コンサルタント 佐藤 嘉彦	25
		10月1日 2日 3日	アクトシティ 浜松		27
J M S 公開セミナー 「設備保全編」	生産性向上に結びつく現 場でやれる“設備保全”	5月30日	中産連ビル 研修室	(一社)中部産業連盟 委嘱コンサルタント 桑子 優	20
ものづくり企業 経営幹部・製造部門上位 者向け 講演会	製造現場の上位管理者が 具備すべき 思考と行動	平成26年 3月4日	名古屋 プライム セントラルタワー	(一社)中部産業連盟 委嘱コンサルタント 桑子 優	24
J M S 公開セミナー 「生産技術編」	“生産技術”あるべき姿 へのアプローチ	平成25年 6月20日	東京八重洲 ホール	(一社)中部産業連盟 客員研究員 太田 昭男	8
		10月11日	中産連ビル 研修室		7
J M S 公開セミナー 「現場管理と改善編」	“現場管理と改善”ある べき姿へのアプローチ	7月18日	東京八重洲 ホール	(一社)中部産業連盟 客員研究員 太田 昭男	5
		10月25日	中産連ビル 研修室		9
海外出張・出向・支援者 事前準備研修	現地に対応した仕事の 「伝え方・教え方」を知 る	9月13日	ワインクあいち	(一社)中部産業連盟 委嘱コンサルタント 鈴木 雅文	9
中沢メソッド入門セミナー	固有技術を最適化する日 本産業界の切り札「中沢 メソッド」	6月11日	ワインクあいち	早稲田大学 名誉教授 中沢 弘氏	16
新たなる事業を推進する 営業の進め方 (講演会)	新市場を切り拓く営業幹 部への講演	8月23日	ワインクあいち	第一実業株 顧問 野村 修氏 株コンサルトネット 代表取締役 角澤 明氏	47
新規営業を成功に導く面 談プロセス普遍の法則	真の顧客ニーズを掘り起 こし、提案営業できる特 徴&ベネフィット表とは	11月22日	ワインクあいち	株コンサルトネット 代表取締役 角澤 明氏	10
業績向上のための企画機 能の強化法	機能する企画部門のつくり 方・活かし方と戦略参 謀の活用法	平成26年 2月21日	ワインクあいち	(一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 橋本 豊	9

(10) 東京本部 (854人)

1) 講演会・大会

講演会・大会	テーマ（内容）	開催日	開催場所	講 師 名 (発表企業名)	参加者数
VM／見える経営事例発表大会	VMによる全員力経営で回復基調をとらえ、成長・発展をねらう！	平成25年7月3日	アルカディア市ヶ谷	・武蔵オイルシール工業株 ・(株)ソーシン ・大信グループ	196

2) 公開セミナー

①生産・在庫・5S関連

- ・生産・事務現場／5S展開セミナー
- ・5Sレベルアップセミナー
- ・事務所の5S・ファイリング推進セミナー
- ・生産管理改善実践手法習得セミナー
- ・生産現場改革による徹底したコストダウンの進め方
- ・製造リードタイム短縮を確実に実現するためのノウハウ
- ・管理・間接部門の見える管理O V M S 実践セミナー
- ・設計・開発部門の“見える化”改革&効率化セミナー
- ・目標管理／制度革新&実践セミナー
- ・食品工場の管理監督者が学ぶ「生産性向上の進め方」
- ・外注管理の課題解決セミナー
- ・VM手法によるコストダウン／人づくり両立のノウハウ
- ・成功する業務改革～そのノウハウと進め方～
- ・ビジュアルマネジメント／VMによる「経営戦略の立て方・進め方」
- ・製造現場・物流職場で役立つヒューマンエラー対策セミナー
- ・生産現場まるごと「目で見る管理（VM）」実践セミナー
- ・見えるマネジメントのススメ
- ・緊急！食品業界におけるリスクマネジメント

② I S O関連

- ・I S O 9001内部品質監査員養成コース
- ・I S O 14001内部環境監査員養成コース
- ・I S O “スリム化／統合化／VM（見える化）”でムダ取り実現

③人材マネジメント関連

- ・強い職場をつくる『自律型社員』の育て方・ふやし方
- ・『自律』を高める部下育成・指導の基本
- ・転換期における人事制度および評価制度見直しのポイント
- ・65歳雇用延長時代の効果的な人材活用

- ・「自律」を高める職場リーダー研修【全2日間】

3) 工場見学会を実施

VMに対する理解を深め、VMを普及していくために、VM先進企業の工場・オフィス見学会を開催。

- ・株埼玉富士 工場見学会
- ・株磯村 5S工場見学会

4) 研究開発事業

東京本部コンサルタント、営業企画担当者が、年度のテーマを決めて、コンサルティング手法の研究、将来的に発展する商品の開発、技術的な優位のある商品の開発等を実施。今年度は、65歳雇用延長時代の人材活用プログラム、キャリアデザイン研修、外注管理課題解決、戦略VM等について研究し、セミナー等により紹介。

5) 今期に計画したが実施できなかった事業、実施したが十分な成果が得られなかつた事業、上期に計画したが実施できなかつた事業

- ・IEセミナー、VMによる品質管理セミナー、一般職・技能職向け若手社員セミナー等の公開セミナー

(ii) 総務本部 会員事業部

1) 中産連人材育成フォーラム

創造性豊かな人材育成をめざして、これからの人材育成のご提案と活かし方を説明。

テー マ	開 催 日	講 師	参 加 者 数
日本一従業員が幸せな会社をつくる		(一社)アソシア志友館 理事長 柴田 秋雄氏	
ANAにおける「最高品質のサービス」を目指す人材育成	平成25年12月4日	全日本空輸㈱ 客室センター 客室乗務三部 客室品質課リーダー 林 靖子氏	269
活きたトヨタ流マネジメントとリーダーシップ ～東日本大震災 奇跡の早期復旧支援活動の経験から学ぶ～		トヨタ自動車㈱ 調達本部 調達企画室長 好田 博昭氏	

4. 国際協力事業（22件）

(1) 国際研修部

コンサルティング事業部では、国際研修部に窓口を統一して、国際協力事業を推進している。国際研修部から国際協力機関等に対し、指導コンサルタントを派遣する形態で実施している。これらは、いずれも複数年継続予定であり、今後も海外指導の比率が高まると思われる。

1) 海外での活動

①友誼団体であるアジア生産性機構（APO）などの海外で実施する研修事業への講師派遣

コース名	主催	実施国	期間	研修日数
Workshop on SMEs Productivity Measurement and Analysis for NPOs	APO	シンガポール	平成25年11月25日～30日	4

②海外で実施するコンサルティングおよび研修事業へのコンサルタント派遣

コース名	主催	実施国	期間	活動日数
タンザニア国 品質・生産性向上（カイゼン）による製造業企業強化プロジェクト	JICA	タンザニア	平成25年 4月26日～6月9日	45
			5月11日～6月9日	30
			7月19日～9月1日	45
			7月19日～9月16日	60
			10月18日～12月14日	58
			10月18日～12月1日 平成26年 1月26日～3月15日	45 49
メキシコ国 自動車産業基盤強化プロジェクト	N社	メキシコ	7月3日～8月16日 9月14日～10月28日	計90
インド国 包括的成長のための製造業経営幹部育成支援プロジェクトプログラム支援	JICA	インド	4月～26年3月	193 (総契約期間)
LEADERSHIP-THE-JAPANESEWAY	Pakistan Japan Business Forum	パキスタン	12月24日～30日	3

2) 国内での活動

①国内の受託事業

本年度、(独)国際協力機構 (JICA) から、「日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画／全社的品質・生産性向上研修コース」等6コースを受託実施。

コース名	期間	研修員	研修日数
「日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画／全社的品質・生産性向上研修」コース	平成25年5月7日～9月20日	10	99
青年研修「中南米地域における中小企業振興」コース	8月28日～9月10日	15	10
「産業振興のためのビジネス開発サービス(BDS)強化(B)」コース	11月5日～29日	11	19
コロンビア「品質管理改善フェーズ2」コース	11月25日～12月6日	16	10
「メルコスール地域における中小企業の経営・生産性向上」コース	平成26年1月16日～2月28日	9	32
「産業振興のためのビジネス開発サービス(BDS)強化(C)」コース	1月21日～2月14日	12	19

* いずれも若手企業人、行政関係者などを対象としている。

②友誼団体である(一財)海外産業人材育成協会(HIDA)などの国内で実施する研修事業に講師派遣

コース名	実施機関	延件数
各種経営管理研修コース	HIDA	3

3) 各種団体等から委託された国際協力研修

コース名	国内団体・企業	期間	研修日数
エチオピア国 品質・生産性向上(カイゼン)普及能力開発プロジェクト「QCCに関する講義」	N社	平成25年6月5日	1
メキシコ国 自動車産業基盤強化プロジェクト カウンターパート研修「行政官のための自動車産業基盤強化マネジメント体制」	N社	8月20日～21日	2
エチオピア国 品質・生産性向上(カイゼン)普及能力開発プロジェクト カウンターパート研修(本邦研修) ※N社が受託したJICA受入研修事業の再委託	N社	10月7日～10月18日	10
メキシコ国 プラスチック成形技術人材育成プロジェクト カウンターパート本邦研修「日本の中 小企業の変遷と産業技術人材ニーズ」	N社	11月12日	1
サウジアラビア・日本自動車技術高等研修所(SJAH)マネジメント・アドミニストレーション本邦受入研修	J社	平成26年2月10日～14日	5
メキシコ国 自動車産業基盤強化プロジェクト 「メキシコ国自動車部品サプライヤー経営者向け研修コース」	N社	3月26日	1

5. 受託事務局事業（6件）

（1）マネジメント研修事業部

外部機関からの委託事業の企画・運営

1) 日本設備管理学会 本部

業務受託（総会・大会の実施、理事会等）

2) 日本設備管理学会 東海支部

業務受託（総会・シンポジウムの実施、企画委員会等）

（2）マネジメント貢献事業部

1) 環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）

環境パートナーシップ・CLUBは、産業界の環境オピニオンリーダーが中心となり、循環型経済社会の構築を目指し活動（平成12年2月17日設立）

＜主な活動＞

- ・環境行動の社会への浸透活動
- ・環境マインドに溢れた社会風土づくり活動
- ・環境行動に関する情報発信活動
- ・環境活動に関する国際交流活動

上記、諸活動を通じて中部圏から環境対応に関する様々な情報発信を行い、世界に誇れる環境先進地域の形成を目指している。

＜環境パートナーシップ・CLUBの役員と会員数＞

会長 新美 篤志氏（トヨタ自動車株 相談役）

副会長 安井 香一氏（東邦ガス株 代表取締役社長）

副会長 森村 勉氏（東海旅客鉄道株 代表取締役副社長）

副会長 小池 利和氏（プラザ工業株 代表取締役社長）

副会長 宮池 克人氏（中部電力株 顧問）

副会長 加藤 宣明氏（株デンソー 代表取締役社長）

副会長 加藤 太郎氏（日本ガイシ株 代表取締役社長）

総合事務局長 竹内 弘之 ((一社)中部産業連盟 副会長)

ほか理事12名 監事2名 顧問10名

会員数 258社(者) (平成26年3月末日現在)

（3）マネジメント開発事業部

1) 日本経営管理標準（JMS）推進機構の活動

①理事会

開催日：平成25年6月7日

内 容：平成24年度年間活動報告、平成25年度年間活動計画審議

②企画委員会

第一回 開催日：平成25年5月8日

内 容：平成25年度年間活動計画案の事前説明と討議

第二回 開催日：平成25年7月10日

内 容：平成25年度活動「現場実践研究会」に向けての討議

第三回 開催日：平成25年9月11日

内 容：第一回「現場実践研究会」の具体的討議

前回までの議論の論点整理

第四回 開催日：平成25年11月13日

内 容：『当たり前のこと実践豆知識』第6集 まとめ検討

増井敬二新理事長 ご挨拶

第五回 開催日：平成26年1月8日

内 容：講演「自工程完結・業務の質について」

(トヨタ自動車株 相談役・技監 佐々木眞一氏)

『当たり前のこと実践豆知識』第6集 完成報告

次期テーマ検討

第六回 開催日：平成25年3月12日

内 容：発刊報告会の反省と今後の取り組みの具体的討議

③現場実践研究会

第一回 開催日：平成25年9月3日

見学先：ヤマハ発動機株 M C 組立工場

(4) 総務本部 会員事業部

1) 日本経営近代化協会 (S A M) 名古屋支部

テ　一　マ	開催日	講　　師	参加者数
新島八重の生涯 —そこから私が学んだこと—	平成25年 4月16日	同志社D. M. C 主宰・事務局長 秋田 まち子氏	19
イノベーションと顧客価値 —「自然に売れる仕組み」の創り方—	5月21日	マーケティングアイズ株 代表取締役 理央 周氏	21
本質的企業価値を高める 『事業継続計画』“B C P” Business Continuity Planとは	6月18日	プルデンシャル生命保険株 コンサルティング・ライフプランナー 横井 秀和氏	17
職場と家庭で活かす 『5Sマネジメントシステム』	7月16日	株アクションパワー 代表取締役社長 大津 たまみ氏	24
和算家、小野友五郎の生涯から見た“幕末・明治維新”	8月27日	株デンソー 生産技術部 P A L A P 事業プロジェクト室 担当次長 鳴海 風氏	24
狂言の魅力 ～伝統芸能における技芸の伝承～	9月17日	名古屋女子大学 文学部・大学院 教授 林 和利氏	23
記憶力を高めダイエットを成功に導く脳の使い方	10月15日	シンクタンク藤原事務所 岩松 正史氏	23
ケタ違いに売る人の57の流儀 ～「世界一」の店舗はどうできたのか～	11月19日	株エムアンドプラス 代表取締役 森 令子氏	21
L C C (格安航空会社)と競争を考慮した新幹線・リニアの価格戦略と市場占有率について	12月17日	青山学院大学・大学院 社会情報学研究科 特任教授 澤木 勝茂氏	26
外交とユーモア	平成26年 1月21日	元外交官・エッセイスト 大塚 清一郎氏	26
白磁と白磁焼成炉の技術史	2月18日	日本陶磁器産業振興協会 会長 山田 陽一氏	26
明治の先達から学ぶこと —日本初の女子留学生大山捨松を例に—	3月18日	(一社)日米協会 副会長 久野 明子氏	17

2) 日本広報学会中部部会

テ　一　マ	開催日	講　　師	参加者数
第24回中部広報塾 ソーシャル化する広告	平成25年 10月23日	多摩美術大学 教授 佐藤 達郎氏	28
第25回中部広報塾 地方と中小企業が生まれ変わる太陽の戦略	平成26年 2月27日	株TMオフィス 代表取締役 殿村 美樹氏	27

II. 業 務 報 告

1. 会 勢

平成26年3月末日現在の会員数は802社（入会42社、退会25社）

2. 会 議

(1) 総 会

平成25年度定時総会

日 時 平成25年6月17日(月) 14時～14時50分
会 場 名古屋東急ホテル 3階 「パロックの間」
出席会員 579会員
報告事項 (1)-① 平成24年度事業報告の件
-② 公益目的支出計画実施報告の件
-③ 平成25年度事業計画及び収支予算の件

議 案

次の議案を承認

第1号議案 平成24年度計算書類（附属明細書含）承認の件
第2号議案 平成25年度理事選任（交替）の件
第3号議案 平成25年度評議員選任（交替）の件

(2) 理事会・審議会

第271回理事会・第4回審議会

日 時 平成25年5月20日(月) 12時55分～14時
会 場 ウエスティンナゴヤキャッスル 2階 「金の間」
出席理事数 22名 (理事現在数 27名)
出席監事数 2名 (監事現在数 3名)
出席審議役数 4名（代理出席含） (審議役現在数 20名)
相談役 1名

中部経済産業局 地域経済課長臨席

議 案

次の議案を承認

第1号議案 平成24年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画
実施報告の承認の件
第2号議案 定時総会の日時及び場所並びに目的である事項の件
第3号議案 平成24年度下期新規入会会員の承認を求める件
報告事項 (1) 会長、副会長、専務理事の職務執行に関する状況報告について
(2) その他

第272回理事会・第5回審議会

日 時 平成25年11月18日(月) 12時55分～14時
会 場 名古屋観光ホテル 2階 「曙東の間」
出席理事数 20名 (理事現在数 27名)
代理出席 1名
出席監事数 2名 (監事現在数 3名)
出席審議役数 2名 (代理出席含) (審議役現在数 19名)
相談役 1名

中部経済産業局 地域経済課長臨席

議 案

次の議案を承認

第1号議案 平成25年度上期新規入会会員の承認を求める件

第2号議案 平成25年度審議役選任（交替）の件

第3号議案 就業規則一部改正の件

報告事項 (1) 平成25年度上期実施事業ならびに収支実績報告の件
(2) 職業紹介及び労働者派遣事業の件
(3) その他

第273回理事会・第6回審議会

日 時 平成26年3月20日(木) 12時55分～14時5分
会 場 ウエスティンナゴヤキャッスル 2階 「金の間」
出席理事数 18名 (理事現在数 27名)
出席監事数 2名 (監事現在数 3名)
出席審議役数 5名 (代理出席含) (審議役現在数 19名)

中部経済産業局 地域経済課長臨席

議 案

次の議案を承認

平成26年度事業計画及び収支予算案の件

報告事項 (1) 第5回評議員懇談会・交流会開催の件
(2) 職業紹介事業及び労働者派遣事業の件
(3) その他

(3) 評議員懇談会・交流会

第5回評議員懇談会・交流会

日 時 平成26年2月13日(木) 13時30分～15時20分
・懇談会（平成26年度事業紹介）
・交流会
会 場 名古屋国際ホテル 2階 「紅梅の間」「若葉の間」
出席者 会長、副会長、評議員16名（代理出席含）、専務理事、常勤理事3名、

執行理事3名、次長1名

3. 庶務

(1) 内閣府への申請

- 1) 平成25年6月18日付、内閣府へ申請（公益目的支出計画実施報告書等の提出）、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項により公益目的支出計画実施報告書等を提出した。
- 2) 平成25年12月27日付、内閣府（内閣府大臣官房公益法人行政担当室長）へ提出（公益目的支出計画実施報告書の修正）、平成25年6月18日付で届出した公益目的支出計画実施報告書について修正事項があったので修正し、関係書類を添え提出した。

(2) 登記事項

平成25年7月10日付けで名古屋法務局へ、理事の変更を登記した。

(3) 職員の状況

平成26年3月末日現在の正職員は男子83名、女子41名の合計124名である。

4. 協力活動

(1) 外郭団体・研究会等に対する協力

連盟が業務を受託、または協力している団体は下記のとおりである。

- ・ J E A 経営研究（J E C）
- ・ 経営企画士会（(公社)全日本能率連盟登録）
- ・ 日本設備管理学会 本部、東海支部
- ・ 日本経営近代化協会（S A M） 名古屋支部
- ・ 日本広報学会 中部部会

(2) 関連法人

- ・ 中産連ビルディング株
- ・ リーム中産連

(3) 専門団体連絡協議会

マネジメントの分野で全国的に活動を行なっている12の法人（公益社団・財団法人、一般社団・財団法人）で組織している専門団体連絡協議会（略称・専団連）のうち、11団体までが東京に本部をおいているが、当連盟は東京以外に本部を持つ唯一の全国的マネジメント専門団体として、この協議会の中核的メンバーとなっている。

5. 役・職員の対外的協力活動

竹内 弘之

(公社)全日本能率連盟会長

愛知工業大学経営学部客員教授

経済産業省関係公益法人厚生年金基金理事・代議員

環境パートナーシップ・C L U B (E P O C) 総合事務局長

中部ニュービジネス協議会理事

東海工学教育協会監事

(一財)人工知能研究振興財団監事

(公財)科学技術交流財団監事

(一社)科学技術と経済の会運営委員会委員

(一財)中部電気保安協会評議員

B P I A (ビジネスプロセス革新協議会) 副会長

愛知県愛知ブランド評価委員会委員

なごや環境大学実行委員会委員

愛知県愛知環境賞選考委員会委員

(学)日本福祉大学評議員

(公財)永井科学技術財団顧問

とくしま経営塾「平成長久手館」運営会議顧問

(公財)内藤科学技術振興財団理事

愛知学院大学大学院経営学専攻非常勤講師

名古屋市立大学大学院経済学研究科非常勤講師

五十嵐 瞭

(公社)全日本能率連盟マネジメント関係資格称号自主規制審査委員会委員

(公社)全日本能率連盟M C 認定制度審査会委員

清水 益文

(公社)全日本能率連盟M C 認定制度審査会制度委員会委員

(一社)名古屋工業会監事

佐々木 元

名城大学非常勤講師

福山 穎

名古屋市立大学大学院経済学研究科非常勤講師

石原 聖治

名古屋市立大学大学院経済学研究科非常勤講師

朝日大学非常勤講師

梶川 達也

中部大学非常勤講師

川口 恭則

名古屋市立大学大学院経済学研究科非常勤講師

寒河江 克昌

(公社)全日本能率連盟全国能率大会企画委員会委員

杉藤 里美

新ヘルスケア産業フォーラム医療介護現場カイゼン部会幹事

関根 明郎

名古屋市立大学大学院経済学研究科非常勤講師

柘植 吉則

桜山女子学園大学非常勤講師

名古屋工業大学非常勤講師

永見 保幸

専門団体連絡協議会委員

(公社)全日本能率連盟組織委員会委員

中村 連太

(公社)全日本能率連盟自主調査研究調査研究メンバー

橋本 豊

名古屋市立大学大学院経済学研究科非常勤講師

山崎 康夫

東京造形大学非常勤講師

6. 会員支援

(総務本部 会員事業部)

(1) プログレス（中産連機関誌・月刊マネジメント専門誌）の発行（別表①参照）

新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的内容で高い評価を得ており、毎号、テーマを絞った特集方式で編集することで、会員企業の関心の高いテーマを特集として企画、また、識者によるコラムのコーナーを設置

(2) 会員懇話会（会員向け無料講演会）（別表②参照）

毎回、タイムリーで話題性の高いテーマを取り上げ実施

(3) 経営・法務相談室（無料）（別表③参照）

経営全般に関する無料相談と企業法務に焦点を当てた経営・法務の無料相談室には、これまでそれぞれの時代を反映した相談が寄せられており、今期も経営課題・問題解決の窓口を開設

(4) 中産連ビデオサービス（別表④参照）

会員企業向けメンバー登録制によるビデオギャラリーを開設、企業内研修等に活用

(5) 中産連ホームページ

当連盟団体概要の紹介のほか、新着情報コーナーなどで、さまざまな情報を提供するとともに、会員企業ホームページへのリンクサービス、セミナー申込み、コンサルティングの問い合わせ等に対応。

また、会員企業向けに機関誌『プログレス』バックナンバーのダウンロードサービスを提供

- (6) 中産連案内パンフレットの修正増刷
- (7) 公開研修会案内冊子（無料）の発行
 - ・平成25年4月～6月公開研修会のご案内
 - ・平成25年7月～9月公開研修会のご案内
 - ・平成25年10月～12月公開研修会のご案内
 - ・平成26年1月～3月公開研修会のご案内

(8) プログレスファイルの制作

1年間発行分の機関誌『プログレス』を保管するファイル（バインダー）を製作

(9) マネジメント小冊子の発行

- ・『平成25年度会員懇話会抄録集』（平成26年3月31日発行・1000部）
- ・『潮流14』（平成26年3月31日発行・1000部）
- ・『トヨタ生産方式研究会講演録』（平成26年3月31日発行・1800部）

(10) 会員交流会

会員企業相互の情報交換、交流の場として会員交流会を開催

開 催 日	参 加 者 数	備 考
平成25年7月19日	35	第5回交流会・第530回会員懇話会併催
平成26年1月17日	27	第6回交流会・第534回会員懇話会併催

別表① 平成25年度上期プログレス主要記事

月号	表紙	潮流	特集テーマ・主な内容	懇話会抄録	その他
4月号	「名古屋鉄道㈱6600系『よななら運転』」	フジパングループ本社㈱代表取締役会長兼社長安田智彦「『本社込』発売二十周年を節目とし、『創業百周年をへの基盤をつくろ』」	①期待が先行する日本経済と企業の課題 -平成25年度(2013年)中産連事業活動方針と運営体制 （一社）中部産業連盟事業本部長竹内弘之 ②グローバル人材育成会議の開催 名古屋大学大学院専任教員西村眞氏	第525回 「グローバル経済と2013年の日本経済展望」 ㈱武者リサーチ代表 武者 隆司氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第19回》㈱コンティグ・アイ：環境ビジネスに旋風を巻き起こす研究者集団 ChiSanRen Topics 大野耐一氏生誕百周年記念特別フォーム「トヨタ生産方式の本質と進化（活性化）」を開催 （一社）中部産業連盟マネジメント開発事業部 「尾張名古屋は芸処」 南山大学 人文学部 日本文化学科 教授 安田 文吉氏
5月号	ヤンマー㈱「グランドオープンを迎えた『ヤンマーミュージアム』」	日本機械工具㈱名古屋会長聖一氏「成長戦略も大切にしている最も大切なこと」	①オープンデータの未来と企業活動 ㈱メタプロトコル㈱代表取締役 安藤 真介氏 ②高齢者雇用のボイント （一社）中部産業連盟主任コンサルタント 柴植 吉則	第526回 「新しい市場のつくりかた」 ～市場創造と新文化開発～ 東海専任講師 三宅秀道氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 BtoBビジネスにおける顧客セグメンテーション （一社）中部産業連盟主任コンサルタント 橋本 豊 「徳川家康の慧眼」 南山大学 人文学部 日本文化学科 教授 安田 文吉氏
6月号	名古屋トヨペット㈱「NTPマリーナーんくう」常滑にオープン	東邦ガス㈱取締役会長佐伯卓氏「創立百周年に向けて～足元を固め、新たなる飛躍へ」	①企業価値創造における「見えない資産」の考え方 ㈱バリューエイト代表取締役 三富 正博氏 ②持続的な株式価値創造のためのIR 一橋大学院商学研究科准教授 円谷 昭一氏	第527回 「技術で勝つて、事業でも勝つ」 ～日本企業復活への処方箋～ ㈱ベクタ二コノサルティング代表取締役長 澤江一公氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第20回》㈱エフ・ビー・エス：平面スビーカーで独自の市場を創造 ChiSanRen Topics 「名古屋市中小企業海外販路開拓支援事業」にみる中 小企業海外展開の現状 （一社）中部産業連盟 「コンサルティング事業部／マネジメント貢献事業部 「大道無門」 「徳川宗春の『温知改要』」 南山大学 人文学部 日本文化学科 教授 安田 文吉氏
7月号	愛知時計電機㈱「新本ビル竣工」	ダイコク電機㈱代表取締役会長柏森雅雄「企業が存続していく場所」	①中小・中堅企業を取り巻く環境と課題、期待され ~2013年版中小企業白書より~ 経済産業省中小企業庁事業環境部企画課 調査室主任 拓也氏 ②平成25年度中部産業連盟定時総会	第528回 「ミッショニング経営でめざす組織活性化」 ～スター・バックスコーヒー・ジャパン㈱ 元CEO 岩田 松雄氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第21回》㈲大橋量器：枠の新たな価値を創造し、海外へ進出 ChiSanRen Topics 「帝玉学の書『易經』とは」 易經研究家 竹村 亞希子氏
8月号	岡谷鋼機㈱「OKAYA CHARITY CONCERT 2013～感謝のタペ～」	（一社）日本設備管理学会会長奥村進氏「ものづくりと日本の設備管理」	①二極化する消費構造と企業戦略 （一社）都市情報学部教授木下栄蔵氏 ②日本貿易振興機構アジア経済研究所理事平塚大祐氏	第529回 「勝つリーダーに見る勝者の思考法」 ～スボーツの名将・選手から学ぶ～ 二宮 清純氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第22回》㈲大橋量器：枠の新たな価値を創造 ChiSanRen Topics 「帝玉学の書『易經』の説く成功と失敗の法則」 易經研究家 竹村 亞希子氏
9月号	プラザー工業㈱「『プラザー』全活動」	㈱ナリキユウウ代表取締役社長酒井誠氏 「上」における森林保全活動	①私の会社がプラザーと呼ばれたら ②個人情報に関する動向と課題 （一社）中部産業連盟Pマーク審査センター審査室部長 関根 明郎	第530回 「口一マ法工に米を食べさせた男」 ～可能性の無限は最大の悪策～ 羽州市教育委員会 文化財室室長 高野 誠鮮氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第23回》㈲大橋量器：独自の乾燥技術を軸に農業の 儲かるシステムを構築 ChiSanRen Topics 職場力を高める「自律型社員育成プログラム」のご紹介 （一社）中部産業連盟 「大道無門」 「帝玉学の書『易經』のことば」 易經研究家 竹村 亞希子氏

別表① 平成25年度下期プログレス主要記事

月号	表紙	潮流	特集テーマ・主な内容	懇話会抄録	その他
10月号	「こなめ焼協同組合 〔大盛況の『第17回 常滑焼まつり』」	井村屋グループ㈱ 代表取締役会長 浅田剛氏 「創業精神の伝承と変革」	①経営戦略に効くヒューリックデータ活用のすすめ～ ～特許情報と特許情報システム㈱ コスモテック㈱ 研究所 主任研究員 武藤 謙二郎 ②イノベーション戦略と組織 立教大学 経営学部 教授 鈴木 秀一氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第23回》㈱蒲郡製鉄所：人工衛星の部品をつくる町工場の挑戦 特別寄稿 世界を見てみよう 軽やかな一步を踏み出すために ビジネスパートナー 安西 洋一氏 ChuSanRen Topics VDA（ドイツ自動車工業会）関連セミナーのご紹介 （一社）中部産業連盟 コンサルタント 水元 勝久 「大通無門」	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第24回》㈱アカタイル・復元屋： アカタイルの復元！ 「大道無門」 「東西南北」
11月号	日本バークリーイン グ㈱ 中京事業部 「『福島太陽光発電 所』操業開始」	小島ブレース工業㈱ 代表取締役 小島 洋一郎氏 「お手と参加を養う」	①グローバル時代における品質創造の要諦～知 の視点による品質創造～ ②今こそ、自律型組織と自律型人材づくりを 一橋大学商学部 留学生研究会 基幹島 教授 守島 内藤 智之氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第25回》浅野燃機㈱：画期的な燃系機 品で産業界から再生 ChuSanRen Topics 第29回中産連「創造の船」実施報告 （一社）中部産業連盟 マネジメント研修事業部 執行理事・事業部長 小川 勝美 「アート感覚のすすめ」	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第53回》世界は中国とアジアをどのように見て いるか！ 「世界と国際関係と重要度削除アピジンター 世界銀行 東京開発ラーニングセンター マネジャー 内藤 智之氏
12月号	㈱ヤマハリゾート 浜松営業所 「つま恋サウンドイ ルミニネーション2013」	豊田鍛工㈱ 取締役社長 玉田 和彦氏 「可能な限り一人の 能力を最大限に生かす」	2014年景況予測と企業動向調査 ト算計結果より （一社）中部産業連盟 副会長 竹内 弘之 主任コンサルタント 枝植 康則 専任教授 尾形 栄也氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第532回》「社員の健康増進で企業価値アップ」 ～東京大学保健経営政策研究ユニット 健康経営研究室 特任教授 尾形 栄也氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第533回》「最新技術と最先端技術の融合」 ～清水建設㈱ 増田工場 上席工場長 佐藤 伸佐 水田 保雄氏
1月号	東海旅客鉄道㈱ 「リニア・鉄道館」 鉄道ジャーマンの『正 月誕定フィギュア』	中産連会長年頭ご挨拶 （一社）中部産業連盟 会長 幸久 経済産業大臣 茂木 敏充氏	①2014年の世界経済の動向と日本経済のゆくえ 一橋大学商学部 研究科 教授 櫻川 武郎氏 ②東海旅客鉄道 2014年の展望 日本銀行 名古屋支店長 宮野谷 篤氏	人材育成フォーラム基調講演抄録 日本一企業員が幸せな会社をつくる （一社）アソシア志友館 理事長 柴田 秋雄氏 インターネットを活用したビジネスマッチング （一社）中部産業連盟 主任コンサルタント 吉田 薫 「2014年と言えば…」	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第53回》「最も端末が文化を創くへ ～清水建設㈱ 増田工場 館長 飯島 修氏
2月号	愛知工業大学 映画『A, F. O.』 を製作・公開へ	中部日本放送㈱ 代表取締役社長 大石 効一氏 「地域の情報インフラと して生きる」	①中産連VFM賞受賞企業：扶桑工業㈱の取り組み 5S徹底！人は変身！会社は革新！を合いマネジメ ントイノベーションの実現！吉本 直行氏 扶桑工業㈱ 代表取締役 （一社）中部産業連盟 執行理事・主催工場受賞 新規事業開拓大会・全日本能率方程式の効果 （一社）中部産業連盟 主任コンサルタント 橋本 豊	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 手間と工夫を惜しまなければ企業は必ず再生できる ～一年間の取材を振り返して～ ChuSanRen Topics 「中部地盤／中堅・中小企業向け海外留学生確保・定着支援事業 報告 （一社）中部産業連盟 コンサルティント貢献事業部 「大道無門」	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 「白洲次郎の学ぶプリンシブルを持った 生き方」 作家 北 康利氏
3月号	㈱青山 「華やかなリボンや グッズ」	㈱中京銀行 取締役頭取 深町 正和氏 「チームワーク」	①現場力なくして持続的競争力なし （一社）中部産業連盟 理事・マネジメント開発事業部長 佐々木 元 ②「リスクコスト＆想定外コスト」 ち上げスキルの深耕 （一社）中部産業連盟 上席主任コンサルタント 中島 俊宏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第53回》「白洲次郎の学ぶプリンシブルを持った 生き方」 作家 北 康利氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 「大通無門」

別表② 会員懇話会

テ　一　マ	開催日	講　　師	参加者数
技術で勝って、事業でも勝つ ～日本企業復活への処方箋～	第527回 平成25年 4月24日	ベクター・コンサルティング株 代表取締役社長 浪江 一公氏	93
ミッション経営でめざす組織活性化 ～スターバックスの急成長に学ぶ～	第528回 5月24日	スターバックス コーヒー ジャパン株 元CEO 岩田 松雄氏	105
勝つリーダーに見る勝者の思考法 ～スポーツの名将・名選手から学ぶ～	第529回 6月17日	スポーツジャーナリスト 二宮 清純氏	150
ローマ法王に米を食べさせた男 ～可能性の無視は最大の悪策～	第530回 7月19日	羽咋市教育委員会 文化財室 室長 高野 誠鮮氏	75
世界は中国とアジアをどのように見ているか ～異次元の国際関係と重要度増すアジアビジネス～	第531回 9月18日	世界銀行 東京開発ラーニングセンター マネジャー 内藤 智之氏	105
社員の健康増進で企業価値アップ ～「健康経営」の現状と展望～	第532回 10月28日	東京大学 政策ビジョン研究センター 健康経営研究ユニット 特任教授 尾形 裕也氏	56
第五期歌舞伎座にみる伝統技術と最新技術 の融合 ～「伝統」と「最先端」の融合が文化を紡ぐ～	第533回 11月15日	清水建設株 現場力強化推進室 上席エンジニア 室長補佐 水田 保雄氏	151
白洲次郎に学ぶ プリンシピルを持った生き方	第534回 平成26年 1月17日	作家 北 康利氏	90
2014年世界経済から見た日本の景気動向	第535回 2月13日	日本放送協会 解説委員 大島 春行氏	77
どん底から這い上がった起業家列伝 ～成功の決め手は、着眼力×突破力～	第536回 3月28日	経済ジャーナリスト 松崎 隆司氏	61

別表③ 経営・法務相談室

月 日	申込者	内 容	アドバイザー
5月8日(水)	A社	社外取締役・社外監査役の責任範囲の限定について	北村 明美氏 (弁護士)
12月18日(水)	B社	執行役員の役割と実務 (位置付け)	(一社)中部産業連盟 主幹コンサルタント 福山 積

別表④ 中産連ビデオサービス

	平成25年度上期	平成25年度下期	通期合計
新規登録会員数	1社	0社	1社
会員数	170社	170社	170社
ビデオ貸出総数	7本	0本	7本
ビデオ貸出件数	2社	0社	2社